

ふれあいネットワーク



社協だより

あなたと共に 福祉のまちづくり

買ってNet!
バザール



もくじ

 この広報紙は、赤い羽根募金配分金の一部が充てられています。

- アラカルト 2
- 社協支部・委員会活動報告 3
- 平成29年度守谷市社協事業・資金収支報告 4
- 善意銀行・災害義援金預託報告 5
- ボランティア広場 6
- 各種募集・赤い羽根募金・歳末贈呈金申請 7・8

2018. 9.10
No. 160

多くの笑顔が交流！

第10回目を迎えた「買ってNet!バザール in イオンタウン守谷」(福祉バザール)を今年も7月7日、8日の2日間、イオンタウン守谷で開催。

このバザールは、毎年、イオンタウン守谷にご協力をいただき、守谷市近隣の障がい児者施設や団体等の入所・通所者などが日々作製した品々や食品などの販売と施設・団体活動PRを目的に、今年も19の障がい児者施設・団体、特別支援学校などが参加し実施。

日頃施設で作製している木工品、陶芸品、さをり織りやビーズ細工などの手芸品をはじめ、揚げもち、クッキー、焼きたてパン、朝採り野菜や花苗などを施設利用者や職員、生徒が店頭で立ち、販売。

最初は接客に戸惑いもあり、なかなか大きな声でお客様に声を掛けられなかったが、お客様から笑顔でお声掛けしていただき徐々に笑顔での対応にも慣れ、予定の時間より早く完売するブースも出るほどの盛況ぶり。今年は「もりやもり」も応援に駆け付け、2日間で総額922,070円の売り上げとなり、好評の中、終了することができました。

また、社会福祉協議会では、会場内を巡るスタンプラリー抽選会を開催し、2日間の参加費10,800円は赤い羽根募金に、同時に設置した大阪北部地震義援金箱には、2日間で4,181円が寄せられ、全額、共同募金会を經由し、被災地へ送金させていただきました。ご協力ありがとうございました。



福祉教育推進担当者研修会

8月22日、中央公民館を会場に、福祉教育推進担当者研修会を開催。当日は市内小・中学校の教職員12名が参加し、今回は



まず、茨城県社会福祉協議会福祉のまちづくり推進部及川謙治推進員をお招きし、「学校における福祉教育の推進」と題し、福祉教育を進める上で、地域の課題やニーズを踏まえて、行動したことに対し、「やってよかった」で終わらせず、その間のプロセスや振り返りが大切。と同時に学校だけではなく、地域、福祉施設、社協などとの連携も不可欠であるとの講話いただいた。その後、社協職員が説明・指導しながら、館内のエレベーターや階段などを使い、車いすや目かくし歩行のほか、インスタントシニア体験機器を着用し、字を書いたり、トイレや自販機など体験。参加者は、講話や体験を通じて、高齢者や障がい者について理解



を深めるとともに、学校での福祉学習の取組みや地域との交流のヒントを得ることができたと意欲を見せていた。

福祉体験学習中！

6月8日、14日、黒内小学校4年生3クラス101人が総合学習で福祉体験学習を行った。8日は、同校体育館でクラスごとに分けられてインスタントシニア(高齢者疑似)



体験。14日は、教室や廊下でクラスごとに、車イス・目かくし歩行体験、手話サークルトゥインクルや点字ボランティア協力のもと手話体験や点字体験を行い、早速、エレベーター横にある点字をなぞる姿も見られ、実のある体験となった。

後日、児童たちからは、「車イスは少しの段差でも大変だと思ったし、目かくし歩行体験で介助するとき、階段の段数や障害物などを上手に伝えるのがとても難しかった。」「高齢者疑似体験では体が重くなって、文字を書くのだけでも大変だった。」「今日習ったことを活かして困ってる人を助けたいし、困っている誰かを助けられる人がたくさん増えればいいなと思った。」などの感想が寄せられた。



入会をお考えの方へ ☎0297-48-8591

市内在住で、原則60歳以上の健康で働く意欲のある方。お気軽に事務所へお問い合わせください。

公益社団法人 守谷市シルバー人材センター

〒302-0109 守谷市本町622-2
TEL 0297-48-8591 FAX 0297-48-8965
Eメール: moriya-sc@tenor.ocn.ne.jp
URL: <http://www.moriya-sc.or.jp>



「暮らす人」も
「働く人」も
笑顔が溢れています

ここでは、みんなが家族です
社会福祉法人 峰林会
特別養護老人ホーム **峰林荘**
守谷市野木崎1931 TEL 0297-48-3587



社協支部・委員会活動報告

●花に負けない満面な笑顔！

6月12日、社協守谷支部では、守谷市公園等里親事業に参画し、守谷地区交番から守谷駅に向かう3力所の花壇を担当。忙しい毎日、きれいな花を眺め、少しでも癒しになればと花壇に新しい花苗を植えていると、歩道を歩く方から早速、「ありがとう。気持ちがいいね！」と声を掛けられ、支部役員も汗をふきながら笑顔で応えていた。



6月15日、社協大野支部でも、今まで給食センター法面にさつきやあじさいを植えて「花いっぱい運動」を進めてきましたが、交通量が多くなり、法面の草取りなどの作業が危険のため、今年から大野小学校横に場所を移し、また、学校正門周辺の草刈と植木の剪定等の活動をしています。

●「ひとり暮らしふれあい1日遠足」！

6月15日、市内のひとり暮らし高齢者を対象に「ふれあい1日遠足」を実施。当日は、あいにくの天候でしたが、参加希望者・社協高齢者福祉委員、計45名は、栃木県宇都宮市の大谷寺や大谷観音、大谷石採掘跡の大谷資料館などを散策。



大谷寺では、岩の面に直接彫刻された日本最古の石仏の千手観音や御堂の下から出土した約1億1千年前の縄文最古の男性の骨などが展示されている宝物館、太平洋戦争の戦死者の追悼のための高さ27メートルの平和観音を見学。また、大谷資料館では、大正時代からの手掘りから昭和の機械での採掘跡や採掘後の広さ2万平方メートル、深さ30メートルにもなる空間でコンサートや演劇、結婚式などに活用されている坑内を地元ボランティアの説明を聞きながら見学。とちぎ花センターでは、花を見ながら記念撮影。朝から降り出した雨も小雨になり、新鮮な野菜や花苗などのお土産を手いっぱいにし、笑顔で帰路についた。

●子育てはひとりじゃない！

7月19日、牛久市中央生涯学習センターで行われた茨城県共同募金会・牛久市社協主催「赤い羽根IBARAKI子どもの居場所づくり2018シンポジウム」に社協地区福祉委員6名が参加。



シンポジウムでは、孤立化する子育て、見えない貧困、7人に1人の子どもが貧困と言われる中、「子育てを孤育てにならない」ように、こども食堂や学習支援など「子どもの居場所」をつくり、活動している団体の実践報告がされた。その中で、やはり活動する仲間をどう増やすか。必要な子どもたちに活動を知らせるには、赤ちゃんがいて居場所に来れない家庭には宅配で対応しているなど、多くの苦労や新たな課題も見えてきた。しかし、活動者の皆さんは笑顔にあふれ、これからの活動にも力強い意志が感じられた。

地域福祉活動計画 実践活動トピックス

守谷地区「地域で顔が見えるあいさつ運動」
5月28日～6月1日に実施



信頼と実績 守谷で20年 毎月訪問

介護福祉・医療事業の会計と税務は
原田公認会計士・税理士事務所へ

守谷市御所ヶ丘3-14-14 TEL 0297(48)9686

URL: <http://www.harada-kaikei.com>

(社会福祉法人会計Q&A掲載中)



ヘルパー募集中!

●介護保険や障害福祉サービスでの身体介護や生活支援などのサービスを提供するヘルパーを募集しています。

お気軽にお問合せ下さい。

守谷市社協ヘルパーステーション

守谷市大柏 954-3 TEL 0297-45-0088



平成29年度 守谷市社協が実施した事業・資金収支報告

高齢者福祉

独居高齢者遠足（48名）や高齢者世帯1日遠足（56組112名）の実施、高齢者健康水中体操（延931名）開催、その他にも特定高齢者介護予防施設「いきいきプラザ・げんき館」や「ミ・ナーデげんき館」の受託事業として、予防体操や趣味活動、イベントなどを展開。スロープ付軽福祉車両（月平均3回）や車イス（月平均20.6台）の貸出事業、各地域で開催された敬老行事への協力、守谷市わくわくスポーツ大会の共催、いばらきねんりんスポーツ大会など多くの方々にご利用、ご参加いただきました。また、高齢者宅への電話による訪問事業「ふれあい電話訪問」（延べ利用件数165件）も実施しました。



福祉教育

市内小中高校での福祉体験学習へ体験器材の貸出や支援、福祉教育活動助成（14校）、市内教職員対象福祉研修の開催、リサイクルや募金活動への協力、高野支部・みずぎ野支部・高野地区地域福祉活動計画実行委員会主催「高野地区子どもヘルパー事業」は、高野小と松ヶ丘小の4・5・6年生と郷州小6年生も加わり、計26名が1年間、福祉やリハビリなどの学習、高齢者や障がい児等との交流を行った。



母子父子・児童福祉

申請による母子・父子家庭・要援護児童・生徒への入学卒業祝57名や新入学児童祝737名（ノート）、守谷市母子保健推進員の協力のもと、新生児583名（歯ブラシ）への祝品贈呈事業。母子・父子家庭ふれあい遠足や親子料理教室などの交流事業を実施。

障がい児・者福祉

障がい児・者団体への支援、伊奈特別支援学校守谷地区会交流事業、スロープ付軽福祉車両、車イスの貸出事業、また、19の近隣障がい児者施設・団体と協力し「第9回買ってNetバザール」を7月に開催し、多く皆さんに参加いただき、障がい者活動への理解を得る機会となりました。



ボランティア活動の推進

ボランティア活動に関する相談や活動の場の調整を行い、ボランティア協会（グループ）への育成・活動支援、傾聴ボランティアやほほえみサービス協力会員養成講座の開催、ボランティア活動保険への加入促進・助成し、1,136名が加入し、ボランティアが安心して活動できるよう支援しました。

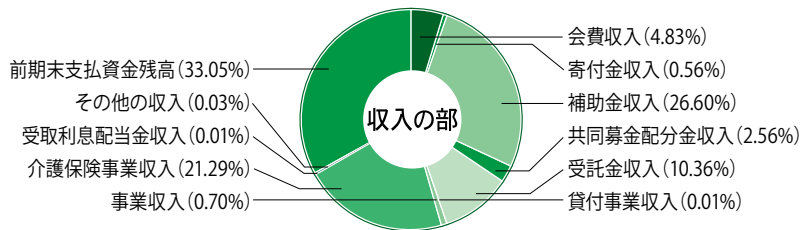


その他

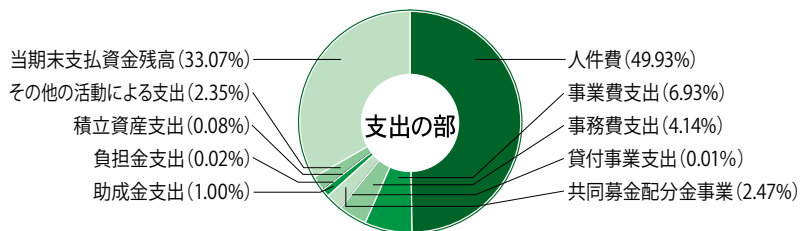
在宅福祉サービス（ほほえみサービス）、地域ケアシステム事業や専門相談所（ふくし・年金労務・電話：利用件数35件）の開設、生活資金・小口貸付事業、法外援護や災害援護などの援護事業。その他、社協だより発行（年4回）、各地区地域福祉活動計画実行委員会支援、各支部社協活動や各種社協委員会活動、共同募金活動や日常生活自立支援事業への支援（延836回）、善意銀行受払（1,073,726円、プルタブ170kg、古切手等）。入れ歯リサイクル事業協力（733円換金）。また、フードバンク茨城の協力を得て、生活困窮者世帯へ約230kgの食品を提供。介護保険事業においては、対象者へのケアプラン作成を行う居宅介護支援事業、ホームヘルプサービスを行う訪問介護事業や予防介護事業、障がい者自立支援サービス（居宅介護）、などを展開しました。また、各地で起きた災害義援金募集等も実施しました。

平成29年度決算

科目	決算額(単位:円)
会費収入	7,351,750
寄付金収入	850,928
補助金収入	40,473,291
共同募金配分金収入	3,892,882
受託金収入	15,757,400
貸付事業収入	3,000
事業収入	1,065,700
介護保険事業収入	32,383,806
受取利息配当金収入	17,743
その他の収入	48,593
前期末支払資金残高	50,282,644
収入合計	152,127,737



科目	決算額(単位:円)
人件費	75,959,104
事業費支出	10,541,921
事務費支出	6,293,027
貸付事業支出	20,000
共同募金配分金事業	3,760,279
助成金支出	1,520,250
負担金支出	27,000
積立資産支出	115,118
その他の活動による支出	3,581,128
当期末支払資金残高	50,309,910
支出合計	152,127,737



みなさんからの
あたたかい善意が届きました



善意銀行預託報告

平成30年5月～8月（敬称略）

【寄付】

- ・はるな会 15,163円
- ・守谷ライオンズクラブ 100,000円
- ・パッチワークかざぐるま 5,000円
- ・大山石尊講一同（台川端・向坪） 10,806円
- ・匿名 24,381円



△守谷ライオンズクラブ様より

【使用済み古切手・プルタブ・プリペイドカード】

- ・丸町孝子
- ・錦戸大輔
- ・大津昌義
- ・安藤喜一・すえ
- ・手話サークルトウインクル
- ・(株)レスト
- ・(株)ウオーターエージェンシー
- ・宇都宮電子(株)つくば営業所
- ・正和産業(株)
- ・常総生活協同組合

災害義援金報告

（順不同・敬称略）

- ・平成28年熊本地震災害義援金 27,711円
- ・守谷市民活動支援センター 31,579円
- ・愛宕中学校吹奏楽部 31,579円



△昨年に引き続き、愛宕中学校吹奏楽部の皆さんより

平成30年

大阪北部地震義援金

- ・第10回買ってNet! バザール・社協窓口募金箱 4,181円
- ・匿名 2件 6,000円

平成30年7月

豪雨災害義援金

- ・いこいの郷常総 16,250円
- ・守谷市手話サークル連絡会 3,108円
- ・大野地区女性団体連絡協議会 10,000円
- ・天神町内会 14,000円
- ・松前台小学校 26,329円

- ・赤井紀男 10,000円
- ・下ヶ戸町内会 3,000円
- ・守谷市中央地区 民生委員児童委員協議会 17,345円
- ・匿名 8件 51,178円



△松前台小学校児童の皆さんより

茨城県共同募金会守谷市共同募金委員会（守谷市社協窓口）では、4月14日に発生した熊本地震災害義援金を引き続き、平成31年3月31日まで延長し、6月18日に発生した大阪北部地震義援金を平成30年9月28日まで、西日本を中心に6月29日から7月8日にかけて発災した平成30年7月豪雨災害義援金を平成30年12月28日まで、お預かりしておりますので、多くの皆さまの温かいご支援ご協力をよろしくお願いいたします。

デイサービスセンター七福神
ショートステイサービス七福神

一人ひとりの
自分らしさを
大切にします



見学のご希望など
お気軽にどうぞ！

社会福祉法人 英伸会
守谷市高野字二重堀1755-1

TEL：0297-45-3580
FAX：0297-45-2983

これらが
もっと大切なとき。
だからこそ七福神で
有意義な時間を
過ごしませんか？



ボランティア広場



● 守谷市ボランティア協会グループ紹介！

守谷市ボランティア協会では、所属している各グループから運営委員を選出し、研修会や勉強会、交流事業の企画・運営のほか、社協や市の福祉行事への協力、さまざまなイベントへの参加・協力と他の団体事業への協力、地域のボランティア研修会等への参加などの活動を行っています。

また、毎年、春・秋の交通安全キャンペーンにも参加し、春には会員手作りの「交通安全祈願マスコット」を添えて配布や10月の赤い羽根募金駅前街頭募金活動、伊奈特別支援学校児童生徒との交流事業なども行っています。

守谷市女性団体連絡協議会

守谷地区・高野地区・大野地区があり、市内福祉施設やサロンでの活動、地域まつりや環境保全活動などを行っています。

常総老いと生いを考える会

福祉施設等での行事などのお手伝い、各種研修会や勉強会、健康づくり交流会、最新施設の視察などをおこなっています。

守谷おもちゃ病院

子育て支援センターや南・北児童センター、中央公民館、市内外イベントなどでおもちゃの修理や修理体験、昔遊びなども行っています。

いきいきヘルス体操ばたか

茨城県独自の「シルバーリハビリ体操指導士」の会で、市内各所での体操教室や出前サロンでの指導、レベルアップのための学習会や研修会、近隣市町村指導士との交流、情報交換などを行っています。



守谷傾聴ボランティア ジャスミン

心に寄り添い、話を聴く、お話し相手として、現在31名の会員が、福祉施設やご自宅に訪問し、活動しています。また、社協のふれあい電話訪問活動にも協力しています。

専門相談予定表

ふくし相談 ○印

事前予約

◆毎月第1月曜日 午後2時から4時

年金労務相談 □印

◆毎月第2月曜日 午後2時から4時

【場 所】いきいきプラザ・げんき館内

※予約は、各相談日の前週金曜日までに社協事務局まで電話にてご予約ください。電話相談でも予約を受付ます。

電話相談 48-5555

◇毎週金曜日 午前10時から午後3時

10月							11月							12月						
日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土
	①	2	3	4	5	6					1	2	3							1
7	8	9	10	11	12	13	4	⑤	6	7	8	9	10	2	③	4	5	6	7	8
14	⑬	16	17	18	19	20	11	⑫	13	14	15	16	17	9	⑩	11	12	13	14	15
21	22	23	24	25	26	27	18	19	20	21	22	23	24	16	17	18	19	20	21	22
28	29	30	31				25	26	27	28	29	30		23	24	25	26	27	28	29

■は電話相談日です ※11月23日はお休みです ※12月28日はお休みです



会期 2018年10月10日(水)～12日(金)
開催時間 10:00～17:30 (12日のみ16:00まで)
会場 東京ビッグサイト 東展示ホール (東京・江東区有明)
入場料 無料・登録制(一部のプログラムは有料)
展示 14か国・1地域の560社から約20,000点の福祉機器が一堂に!

●併催イベント(予定)
▶国際シンポジウム
 テーマ：仕事と育児・介護の両立支援～その現状と対策～
 内 容：介護や育児のために仕事を辞める離職問題等について、仕事と育児・介護の両立支援のために先駆的施策を展開しているスウェーデンから講師を招き、その現状に学びつつ日本の今後の両立支援のあり方について考察します。
【日時】 2018年10月11日(木) PM
【会場】 東京ビッグサイト 東展示ホール
▶H.C.R.セミナー ～さまざまな参加者を対象に、役立つ最新情報を提供
▶H.C.R.特別企画 ～最新機器、子ども向け製品などを集中展示
注目 バラスポーツコーナー ～デモや体験でもっと身近に!
▶出展社主催プレゼンテーション ～各社製品の特徴の紹介・PRなど
※プログラムは変更されることがあります。最新情報と詳細はH.C.R.Webサイト(https://www.hcr.or.jp)でご確認ください。
WEBサイト▶ https://www.hcr.or.jp
H.C.R.2018事務局 〒100-8980 東京都千代田区霞が関3-3-2 新霞が関ビル
 一般財団法人保健福祉広報協会 Tel. 03-3580-3052 / Fax. 03-5512-9798

ひとり親（母子・父子）家庭交流 ～おやこでクッキング!～

ひとり親（母子・父子）家庭のみなさんたちの交流として、親子料理教室を開催します。親子で料理しながら、また、親同士、子ども同士、協力しながらおいしい夕コライスづくりにチャレンジ！親子で楽しい時間を過ごしてみませんか？ご参加をお待ちしております。

- 日 時：平成30年11月25日（日）
午前10時～午後2時
- 会 場：守谷市保健センター
- 内 容：親子でいっしょに簡単な料理をしながら、親子で交流しましょう！
- 協 力：守谷市食生活改善推進員
- 参加費：一人 300円
- 定 員：30名（定員になり次第、締切となります）
- 申込み方法：上記内容をご確認の上、電話・FAX・メール等で、氏名、住所、電話番号、個別相談の有無等を10月19日（金）までに、8ページの社会福祉協議会事務局にお申込みください。



お二人でお出かけしてみませんか？



今年も「高齢者のみ世帯」を対象に外出支援と交流を目的に1日遠足を下記の予定で計画しております。今回は、天然記念物「吹割の滝」散策を楽しみませんか。

- 日 時：平成30年11月14日（水）
午前7時30分集合・出発（帰りは午後6時30分着予定）
- 集合場所：守谷市中央公民館正面駐車場
- 対 象：市内在住の高齢者のみ二人世帯（いずれも満65歳以上の方）
- 行 き 先：群馬県沼田市：吹割の滝散策
高山村：ロックハート城
- 定 員：60組120名
（定員を超えた場合は抽選となります）
- 参加費：お一人 3,500円（入場料・昼食代ほか）
- 参加に際しての注意事項
 - ①くれぐれもお二人での参加となります。
 - ②集合場所へは各自でお願いします。
 - ③基本、自由散策になります。
- 企画・実施：茨城県知事登録旅行業第2-524号
NSK（有）関東筑波ツーリスト
守谷市御所ヶ丘3-11-10 ☎45-7000
国内旅行業取扱管理者 中村昭美
- 共 催：守谷市社会福祉協議会
- 申込み方法・締切
上記事項・内容等をご確認いただき、往復はがきの往信面に8ページの社会福祉協議会住所を、裏面にお二人の氏名・年齢・住所・電話番号・携帯電話番号等、必要事項を記入の上、10月13日（土）（当日消印有効）までにお申込み下さい。

町に愛を、胸に羽根を！

10月1日より「赤い羽根」共同募金運動が始まります！

毎年、みなさまから寄せられる募金は、下記の福祉事業・活動のほか、県内の福祉活動団体支援、児童や障がい児・者、高齢者福祉施設などの遊具や施設の改善のために役立てられています。

- ◎ひとり暮らし高齢者や高齢者世帯交流事業
- ◎在宅福祉サービス事業やボランティア養成講座
- ◎要保護（ひとり親）世帯への支援
- ◎災害支援、社協だよりの発行 など



募金運動につきましては、9月25日配布予定の回覧チラシ等をご覧の上、今年もみなさまのご協力をよろしくお願いいたします。

また、10月6日（土）午前9時より「守谷駅前コンコース」、午後2時より「イオンタウン守谷」において、ボランティア協会・ガールスカウト茨城第39団ほか、多くのボランティア協力のもと「街頭募金」も予定しておりますので、ご協力をよろしく申し上げます。

歳末
たすけあい
募金

歳末贈呈金配分事業が昨年から 自己申請方式に変わりました

申請書の提出締切は、10月31日(水)です

毎年、みなさんからお寄せていただく「歳末たすけあい募金」の浄財をもとに、ひとり暮らし高齢者・障がい児・者・交通遺児・準要保護世帯の方々に配分しておりました「歳末贈呈金配分事業」が、昨年度から対象基準を一部見直し、申請方式による配分が変わりました。

昨年度より下記の贈呈対象に該当する方々に各自で申込みいただく「申請方式」に変更になりました。

ご自分の世帯等が該当すると思われる方は、社会福祉協議会窓口、または地区の民生・児童委員までお問い合わせ下さい。

1. 配分対象となる世帯

①平成30年10月1日現在で、市内に6ヶ月以上居住し、下記に該当する世帯
(ただし、2つ以上の該当がある場合でも対象はいずれか1つとなります。)

②対象となる世帯・要件

①満75歳以上のひとり暮らし高齢者で市民税非課税世帯

②満19歳以上の障がい者(身体障害者手帳1・2級、または療育手帳A・㊦)のいる世帯で全員が市民税非課税世帯

③満18歳以下の障がい児(身体障害者手帳1・2級、または療育手帳A・㊦)

④保護者のいずれかもしくは、両方が交通事故等で亡くなられた18歳(高校3年生)までの交通遺児

⑤準要保護(教育委員会より要保護及び準要保護児童・生徒認定)世帯

※上記に該当する場合でも、生活保護世帯のほか、施設入所や長期入院(3カ月以上)などで在宅でない場合は、対象外となります。

2. 申請書の提出(提出は、10月31日(水)まで!)

提出書類

①平成30年度歳末たすけあい贈呈金申請書

(社会福祉協議会窓口配布のほか、ホームページからもダウンロードできます。)

②障がい児・者は、身体障害者手帳もしくは療育手帳のコピー(氏名・等級がわかる部分)

③準要保護世帯は、「要保護及び準要保護児童・生徒認定通知書」のコピー

提出方法

上記申請書類を10月1日(月)～10月31日(水)必着で下記事務局窓口(日曜を除く8:30～17:15)、郵送、FAX等で提出して下さい。

※身体が不自由などの理由で、ご自分で申請することが困難な場合、社会福祉協議会もしくは、地区の民生委員・児童委員にご相談ください。

3. 贈呈金配分

①締切後、配分委員会において審査し、審査結果は、後日、審査結果通知書をお送りします。

②贈呈金額は、今年度の歳末たすけあい募金額により決定します。

③贈呈は、12月中旬以降に地区担当民生委員・児童委員を通じてお配りします。

各募集及び贈呈金等のお申込み、お問い合わせは

〒302-0116 守谷市大柏954-3 守谷市社会福祉協議会事務局まで!

電話 0297(45)0088 FAX 0297(48)5554

Eメール shakyo.moriya.954-3@ace.ocn.ne.jp